

## 「若者が主役!地域まるごと活性化事業」

# 若者が主役! 『みらいのひかりをつなげ』プロジェクト

みらいのひかりをつなげプロジェクト実行委員会

井原市中央公民館

### 1 事業の概要

- (1) 趣旨 井原市中央公民館（アクティブライフ井原）を中心として、若者たちが集い、地域に関心をもち、自らの力で地域をよりよくしていこうとする意欲と実践力を身につける場を設定することで、若者たちの自己有用感と地域への愛着心を高めるとともに、地域活性化に向けた持続可能な取り組みの開発と推進を図る。
- (2) 実施主体 みらいのひかりをつなげプロジェクト実行委員会
- (3) 『Team 夢源』メンバー
- 夢源 Makers（1月現在の登録数19名）  
＝主として井原市在住もしくは在学・勤務中の中学生から成人までの若者
  - 夢源 Supporters（1月現在の登録数46名）  
＝プロジェクトの趣旨に賛同し、支援する地域の大人たち
- (4) 主な活動内容
- 『You&Me（ゆめ）カフェ』（兼 Team 夢源企画会議）  
…若者が集い、語り、つながることのできる自由参加のカフェ的空間。夢源 Makers を中心にアイデアを出し合い、考えた企画（夢源プロジェクト、マイプロジェクト）の実現に向けての話合い・準備・振り返り等を行う。
  - 夢源塾  
…講師を招いた学習会を行う。先進事例や社会で活躍する先輩との出会い・意見交換を通して、地域・社会、学校、若者のニーズを顕在化させるとともに、新たな活動への意欲と実践力を高める。
  - その他
    - ①マイプロジェクト … 各地区のメンバーもしくは個人で行う地域に根差した自主企画活動  
例) 地域行事・祭り、ボランティア（ゴミ拾い、あいさつ）等との連携
    - ②夢源プロジェクト … Team 夢源全体で取り組む自主企画活動  
例) 芳井宵あかり、まなびフェスタ in いばら等との連携
  - 市内外、県外の関連団体との交流  
例) Y K G 60、あさくち未来 Lab、縁プロジェクト、NPO カタリバ等

### 2 具体的な事業内容や活動の様子

#### (1) マイプロジェクト

##### ①マイプロジェクトスタートアップ合宿（9/3、4）

- ・ 市外の団体である Y K G 60 やあさくち未来 Lab と合同開催をすることで新たな出会いがあり、異なる考え方や視点に触れる機会とすることができた。
- ・ 講師のマイプロジェクトへの取り組みを聞いたり、プレゼンを見たりすることが、それぞれのマイプロを発表する際の参考となった。



## ②つかめ【夢＝志事】!!ジブゴトAWARD2016 (12/25)

- ・ 合宿に引き続き、他団体との合同開催とした。小学生から高校生までの発表があり、幅広い視野で物事を見る機会となった。
- ・ 若者と同様に、大人の発表にも審査があることで、より真剣に聞くことができた。そのため中高生から「プレゼンの作り方や話し方などが参考になった」「〇〇さんのように話したい」などの感想が多くあった。



## (2) 夢源プロジェクト

### ①芳井宵あかり (7/30)

- ・ 市内団体が主催する夏祭りに参加した。本年度は既存の出店の手伝いをする事となった。慣れない来客への接遇も、良い経験となった。
- ・ ろうそくアートのデザインと設置、管理をすることができた。少なからず企画に関われたことが、「まなびフェスタ」での発表内容を考える際に活かされた。



### ②「まなびフェスタ in いばら」での発表(1/28)

- ・ 3回の企画会議を通して、自分たちが井原市について知ることと、より多くの人に知ってもらうことなどを目的にした。その手段として地域の史跡や観光場所などを巡るウォーキングコースとして紹介することとした。今回は一つの公民館地区でコースを作り、モデルとして発表し、市内の各公民館へ提案とすることにした。
- ・ 公民館長からコースの安全性へも注意するよう助言があったため、自分たちがコースを体験する必要性を感じ、フィールドワークを実施した。交通量や横断歩道の場所も含めた安全性を重視したコースづくりを心掛けたことで、幅広い年齢層の方が利用できるコースとなった。
- ・ 「岡山弁（井原弁）を使う」「発表の中で何度か会場の人へクイズをしたり意見を聞いたりする」などのアイデアを生かしたシナリオを作ったことで、意欲的に練習し、当日もアドリブを入れながら、会場の人を巻き込んだ発表することができた。



## 3 成果と課題

- 公民館や地域とのつながりを作る契機となる活動を取り入れたことで、スモールステップの達成目標ができ、具体的な助言や評価を受けやすくなったことで、自己有用感の高まりにつながった。
- マイプロジェクトを通して、市内外の大人や高校生・大学生などの幅広い年齢層との交流し、多様な価値観や視点などに触れたことで、活動への意欲が高まった。
- 夢源の活動日と部活の予定が合いにくく、Makersの参加が難しい場合があった。
- 新規の加入を進めるため、具体的な活動や成果の更なる周知が必要である。